2024年8月1日
岡崎信用金庫は
創業100周年を迎えました。

100th
100年に感謝
ともに未来へ

おかしん

2025
3
VOL.848

特集

Sea Horses MIKAWA SINCE 1947

プロバスケットボールチーム シーホース三河

家康公シンポジウム2025
家康公検定　過去問に挑戦！

スケットボールチーム　シーホース三河

西三河をホームタウンとして活動するプロバスケットボールチーム　シーホース三河。「地域貢献とスポーツ振興を使命とし、バスケットボールを主体としたアリーナエンターテインメントを提供する」という理念のもと、活動しています。

―国内屈指の戦績

シーホース三河は、戦後間もない1947年、愛知工業（現　株式会社アイシン）バスケットボール部として三河の地に誕生しました。実業団チームとして日本で2番目に長い歴史を持ち、国内屈指の戦績を残しています。

1988年にJBL日本リーグ2部に、1995年に1部に昇格。国内トップリーグ（JBL日本リーグ→スーパーリーグ→JBL→NBLと変遷）で優勝6度、準優勝4度、さらに天皇杯で9度の戴冠を果たすなど、数々のタイトルを獲得してきました。日本代表にも多くの選手を輩出しています。

―チーム名に込められた願い

1988年からチーム名に使う「シーホース」とはタツノオトシゴの英名です。三河の雄　徳川家康公の居城「龍城」（岡崎城の別名）に因んで、龍のように強く勇ましく成長して欲しいという願いが込められています。

2016年、日本男子プロバスケットボールリーグ「B・LEAGUE（ビー

注目選手

キャプテン
13 須田 侑太郎 選手

1992年1月3日生まれ。
北海道出身。
栃木（現宇都宮）、琉球、A東京を経て、2021-22シーズンより名古屋Dに3シーズン在籍。昨季はキャプテンとしてチームを牽引し、西地区初優勝に貢献。今季からシーホース三河に加入。持ち前のリーダーシップでチームを優勝へ導く！

副キャプテン
19 西田 優大 選手

1999年3月13日生まれ。
徳島県出身。
福岡大学附属大濠高校、東海大学と強豪校を歩み、大学在学中からプロの舞台を経験。2021-22シーズンからシーホース三河に加入し、エース兼エースキラーとして攻守両面でチームを牽引。今シーズンもリッチマンヘッドコーチは「キーマンの一人」として期待！

シーズンテーマ「超えていけ。」

シーズンテーマ「超えていけ。」に込められたのは、「これまでの自分を、これまでの三河を超えていく」という想い。今シーズンは、選手・チームスタッフのみならず、フロントスタッフ全員が一丸となって、強い覚悟をもって、もっと熱く、もっとハードに戦い抜きます。

Team's History

1947年	愛知工業（現 ㈱アイシン）のバスケットボール部として創部
1988年	JBL日本リーグ2部昇格。チーム名を「アイシン精機シーホース」に変更
1995年	JBL日本リーグ1部昇格
2000年	チーム名を「アイシン精機アイシンシーホース」に変更
2002～2005年	全日本総合選手権（天皇杯）4連覇
2003年	チーム名を「アイシン シーホース」に変更
2007年	JBL CHALLENGE CUP優勝
2008年	全日本総合選手権（天皇杯）5回目の優勝。日本バスケットボールリーグ（新JBL）初代優勝
2009年	全日本総合選手権（天皇杯）優勝。JBLで2連覇
2010年	全日本総合選手権（天皇杯）3連覇
2011年	全日本総合選手権（天皇杯）4連覇
2013年	最後のJBLで優勝。ナショナル・バスケットボール・リーグ参戦に伴いチーム名を「アイシン シーホース三河」に変更
2016年	B.LEAGUE参入に伴いチーム名を「シーホース三河」に変更

写真提供・協力／シーホース三河

特集 プロバ

リーグ）」の開幕を機に、プロバスケットボールクラブへ転身。チーム名を「シーホース三河」に変更し、企業チームから、地域のためのチームとして新たなスタートを切りました。

―今シーズンCS6勝を目指して

昨シーズンは目標にしていたリーグ優勝まであと6勝が足らず、悔しい思いをしたシーホース三河。今シーズンはB1リーグ中地区での優勝はもちろんのこと、チャンピオンシップでの6勝を目標に、強い覚悟を持って挑んでいます。

これまでの成績は、26勝11敗、中地区3位※という状況ですが、新加入した須田侑太郎選手がキャプテンとしてチームを鼓舞し、昨シーズン以上に一体感ある戦いぶりを見せています。試合中は、特に苦しい時間帯にハドルを組んで次のプレーに対する意思統一を図る姿などが見られます。選手たちが意識するのは成長と進化。一日一日、改善を重ね、チーム力を高めています。

※2025年2月14日現在

マスコットキャラクター「シーホースくん」

公式風マスコット
「タツヲ」

Community Activities

シーホース三河の地域活動

シーホース三河は、バスケットボールを通じた
社会課題の解決に積極的に取り組んでいます。
ここでは、その一部をご紹介します。

1 高校生の継続的な学習の場の提供

地元高校生との「タツヲ焼きプロジェクト」

「タツヲ焼き」とは、公式風マスコット「タツヲ」型のたい焼きで、Bリーグの試合会場で販売される名物グルメです。その企画・販売を地元高浜高校の地域活動部SBP(ソーシャル・ビジネス・プロジェクト)班の生徒たちが手掛けています。

「タツヲ焼きプロジェクト」のはじまりは2019年。地域活動部SBP班では、以前より、地元の伝統産業である「三州瓦」の鬼瓦職人などの協力を得て、要望に応じた形状のたいやき金型を製作・販売する活動をしていました。シーホース三河は、「タツヲ」型の金型を発注するだけでなく、金型製作の技術をもつグループ企業を紹介し、より安価で早く金型製作できるようサポートしました。さらに、ホームゲーム会場で生徒自らがタツヲ焼きを販売することを提案しました。

それから5年、販売活動の場を提供された生徒たちは、その都度直面する課題に対し、自ら考え工夫し乗り越えてきました。2024年、これまでの取り組みが評価され、高浜高校地域活動部SBP班は、内閣府主催の「地方創生☆政策アイデアコンテスト」で優秀賞に輝きました。

文部科学
大臣賞受賞!

地方創生☆政策アイデア
コンテスト2024
4冠!

2 環境への配慮

「きれいにしよまいプロジェクト」

刈谷市体育館で試合を開催する日には、ファンと一緒にシーホース三河のグッズを身に着けて30分～1時間程度、刈谷市駅および刈谷駅から刈谷市体育館までの沿道を清掃する「きれいにしよまいプロジェクト」を行っています。

「青援LOOP」

ファンなどが使わなくなったシーホース三河の応援グッズを回収し、新しいグッズに蘇らせるアップサイクルプロジェクトに取り組んでいます。

Tシャツやタオルなどの繊維製品をホームゲーム会場で回収。回収した繊維製品はアップサイクルシステムで再資源化され、スポーツタオルなどに蘇ります。

3 青少年の育成

子ども向け バスケットボールクリニック

西三河地域の小・中学生向けのバスケットーボールクリニックの開催や、バスケットボール部に所属する生徒への指導などのほか、愛知県内の小学生と人権について考えるイベントや講演会への参加など、これからの地域を支えていく青少年の育成に努めています。

岡崎信用金庫Presents

シーホース三河ホームゲーム

2025年2月1日㈯、2日㈰、岡崎中央総合公園において、当金庫Presentsシーホース三河ホームゲームを開催しました。当金庫は地域貢献の一環として、2016年からシーホース三河の活動を応援しています。

まちの核となる新アリーナ

2028年には、観客席数約5,000席の新アリーナが、JR三河安城駅近くのアイシン安城工場跡地に建設予定です。地上4階建て、延床面積は約1万5,000平方メートル。音響や照明の最新設備を備え、コンサートやイベントなどでの使用のほか、約6,000平方メートルの屋外広場なども含めた災害時の避難場所としての利用も想定されています。

このアリーナを地域の新しい交流拠点とするまちづくりが期待されており、シーホース三河は、地域住民とともに使い方やあり方を考えるワークショップの開催を重ねています。

家康公シンポジウム2025
『家康公と三河譜代』開催

一般社団法人徳川家康公に学ぶ会では、去る2月1日㈯、岡崎市せきれいホール（岡崎市朝日町）にて第５回目となる家康公シンポジウム『家康公と三河譜代』を開催。約400名が聴講しました。

第1部では、静岡大学名誉教授の本多隆成氏が「本多正信の台頭」をテーマに基調講演を行い、「本能寺の変」「伊賀越え」の直後に旧武田領で発生した「天正壬午の乱」での旧武田家臣の取り込みや、秀吉と対決した「小牧・長久手の合戦」時における外交戦略など、本多正信の家康公側近としての活躍ぶりを紹介しました。

第2部のパネルディスカッションでは、公益財団法人徳川記念財団理事長の徳川家広氏をコーディネーターに、基調講演講師の本多氏、東京大学学術博士の上垣外憲一氏がパネリストとして加わり、酒井忠次や本多忠勝など三河譜代の家臣の特徴や活躍について議論を展開しました。

【第１部　基調講演】

静岡大学
名誉教授
本多隆成氏

【第２部　パネルディスカッション】

徳川記念財団
理事長
徳川家広氏

東京大学
学術博士
上垣外憲一氏

主催：一般社団法人徳川家康公に学ぶ会（事務局　岡崎信用金庫地域振興部内）
協賛：公益財団法人徳川記念財団、岡崎商工会議所、岡崎市徳川家康公顕彰推進協議会

家康公検定 過去問に挑戦！38

今回、開催された家康公シンポジウムのテーマは「家康公と三河譜代」。三河譜代とは、三河の国において、代々、松平家に仕えた家臣のことで、仕え始めた時期によって、岩津譜代、安城譜代、山中・岡崎譜代などに分類される場合もあるようです。今回は、三河譜代を代表する家臣のひとりを答える問題です。

問題

駿府人質時代から付き従い、関白の秀吉から官位を推挙された際には、「私は不才者なので二人の主（あるじ）に忠義を尽くす道を知りません」と固辞し、関ヶ原前哨戦（ぜんしょうせん）の会津攻めでは伏見城を預かって玉砕（ぎょくさい）し、その忠節の生涯は「三河武士の鑑（かがみ）」と称えられた譜代家臣はだれでしょうか？

(1) 榊原 康政　(2) 鳥居 元忠　(3) 内藤 家長　(4) 本多 忠勝

解説 鳥居元忠の忠節心は、江戸時代の武士たちの良いお手本となりました。戦国の時代では、武士の本義は「家と土地を守ること」であったのですが、そのための争いが絶えなかったために、新しい武士の姿を「利益を求めない、主君に忠義を尽くす、民に慈悲の心を持つ」姿に変えようとしました。そのために「正義を学ぶ学問」とも評される朱子学を学び、お手本となる武士の姿を三河譜代の武士に求めたのでしょう。伏見城で玉砕をした元忠の姿は「三河武士の鑑」と称賛され、江戸時代の武士たちの鑑にもなったのです。

鳥居元忠肖像
（常楽寺 蔵/栃木県下都賀郡壬生町）

正解……(2)

オンラインにて動画配信

「おかしん先端科学奨学金制度」奨学生によるオンライン成果発表会

ノーベル賞受賞者を輩出し世界トップレベルの研究を展開する「自然科学研究機構」は次世代の研究者育成にも力を入れており、多くの総合研究大学院大学生が研究活動を行っています。そんな日頃の研究成果を発表すべく、成果発表会を開催いたします。本年もオンラインにて動画配信いたしますのでお見逃しのないようご覧ください。

おかしん先端科学奨学金制度

岡崎信用金庫は、大学共同利用機関法人自然科学研究機構（基礎生物学研究所、生理学研究所、分子科学研究所）と地域連携協定を結び、岡崎市を中心とした地域における教育支援等の活動において、地域社会の発展と人材の育成に寄与することを目的に、平成24年8月「おかしん先端科学奨学金制度」を創設し、平成24年度より奨学金の支給を始めました。

奨学生・発表テーマ紹介

浮草群落を利用した
太陽系外惑星の生命探査

村上　葵 氏（基礎生物学研究所）

左右視野の情報を統合する際の
神経ネットワーク動態を調べる

萩原　淳 氏（生理学研究所）

アルツハイマー病の原因解明に
向けた流れの分子シミュレーション

大多和　克紀 氏（分子科学研究所）

有機分子の三次元敷き詰めによる
新物質創製

廣田　宗士 氏（分子科学研究所）

動画配信予定日　2025年3月21日(金)～

お問い合わせ先

岡崎信用金庫　地域振興部
TEL：0564-25-7213
受付時間／9:00～17:00（土・日・祝日・12/31・1/3を除く）

視聴方法

下記URLより
おかしんホームページへ。
https://www.okashin.co.jp/shougakukin2025.pdf

毎月一回発行
発行所　岡崎市菅生町字元菅四一

能登を応援しよう！

おかしん能登半島復興応援定期積金

上部左：イカの駅 つくモール（能登町）　上部中央：和倉温泉総湯（七尾市）上部右：白米千枚田（輪島市）
下部左：巌門（志賀町）　下部中央：能登さくら駅（穴水町）　下部右：揚げ浜塩田（珠洲市）

©石川県観光連盟

「おかしん能登半島復興応援定期積金」商品概要

ご利用いただける方	**個人（個人事業主含む）・法人**		
お取扱期間	**2024年12月9日（月）～2025年3月31日（月）**		
適用金利	**年0.50%**　（税引後 年0.398%）	掛込期間	**5年**
掛込金額	**毎月1万円以上**（千円単位）　自動口座引落扱いのみ		
募集総額	**100億円** 当金庫が販売する「能登半島復興応援定期積金」の募集総額の0.25%に当たる金額を信用金庫の中央金融機関である信金中央金庫から寄附させていただきます。		
払戻方法	満期日以降に給付契約金を支払います。当初満期日の前日までにすべての掛金の払込みが完了している場合は、当初満期日に自動解約のうえ、給付契約金（税引後）の全額を、自動振替口座に入金します。		
税金	2013年1月1日から2037年12月31日までの間にお受取りになる個人の利息には「復興特別所得税0.315%」が追加課税されるため、20.315%（国税15.315%、地方税5%）の税金がかかります。法人は総合課税となります。		
中途解約	やむを得ず中途解約される場合は、窓口へお申し出いただき、上記金利は適用されず、お預け入れ日から解約日までの当金庫所定の中途解約金利が適用されます。		
その他	・ご契約者には、寄附金のご負担はありません。 ・募集総額とは、信用金庫が販売する定期積金の掛金総額（給付補填金は含みません。）の合計です。		
苦情処理措置	本商品の苦情等は、当金庫営業日に営業店または顧客相談室（9時～17時、フリーダイヤル：0120-102-156）にお申し出ください。		
紛争解決措置	愛知県弁護士会（電話：052-203-1777）、愛知県弁護士会西三河支部（電話：0564-54-9449）の紛争解決センター等で紛争の解決を図ることも可能ですので、利用を希望されるお客さまは、当金庫営業日に、上記顧客相談室または紛争解決センター（10時～16時）にお申し出ください。		

■　詳しくは当金庫の窓口または 0120-508-153にてお尋ねください。　■　また店頭に商品概要説明書をご用意しております。

発行／岡崎信用金庫　編集／地域振興部
電話〈〇五六四〉二五―七二一三(https://www.okashin.co.jp)